

令和7年10月15日(水)

デジタルアーカイブ学会地域アーカイブ部会

多くもとがまる! 遺跡調査 ~演習からわかったこと~

①学芸員のイメージ

- | | | | |
|--------------------|----------|------------|--------------|
| ・お堅い(白井さんがぶっこかし済み) | →堅くない | | |
| ・歴史の発掘 | ・おもしろそう | 難いことを言っている | 史跡の看板など |
| ・歴史を書き替える | やることが多い | 想像力がある | いなくても説明してくれる |
| ・なるのが難しい? | 知識が豊富 | 地味、好奇心がある。 | 広い視野 |
| ・歴史の継承 | 博物館にいる | 体力と人脈 | 歴史の作業員 |
| ・静かで堅苦しい | 元気でおもしろい | 探して調べて公開 | 熱い |
| ・行動力 | 寡黙 | メガネがついてる | 手荒い |

おぢやWebミュージアム事業の政策と位置づけ



小千谷市にぎわい交流課 学芸員
白井 雅明

註:本発表資料は、アート・ドキュメンテーション学会2024秋季研究集会
「図書館・博物館機能複合型文化施設における情報環境設計と
共創型デジタルアーカイブ構築の試み」
大橋正司, 大坪逸貴(サイフォン合同会社), 白井雅明(小千谷市)
の資料を一部改変し、作成しております。

小千谷市ひと・まち・文化共創拠点 ホントカ。

小千谷市立図書館のリニューアル



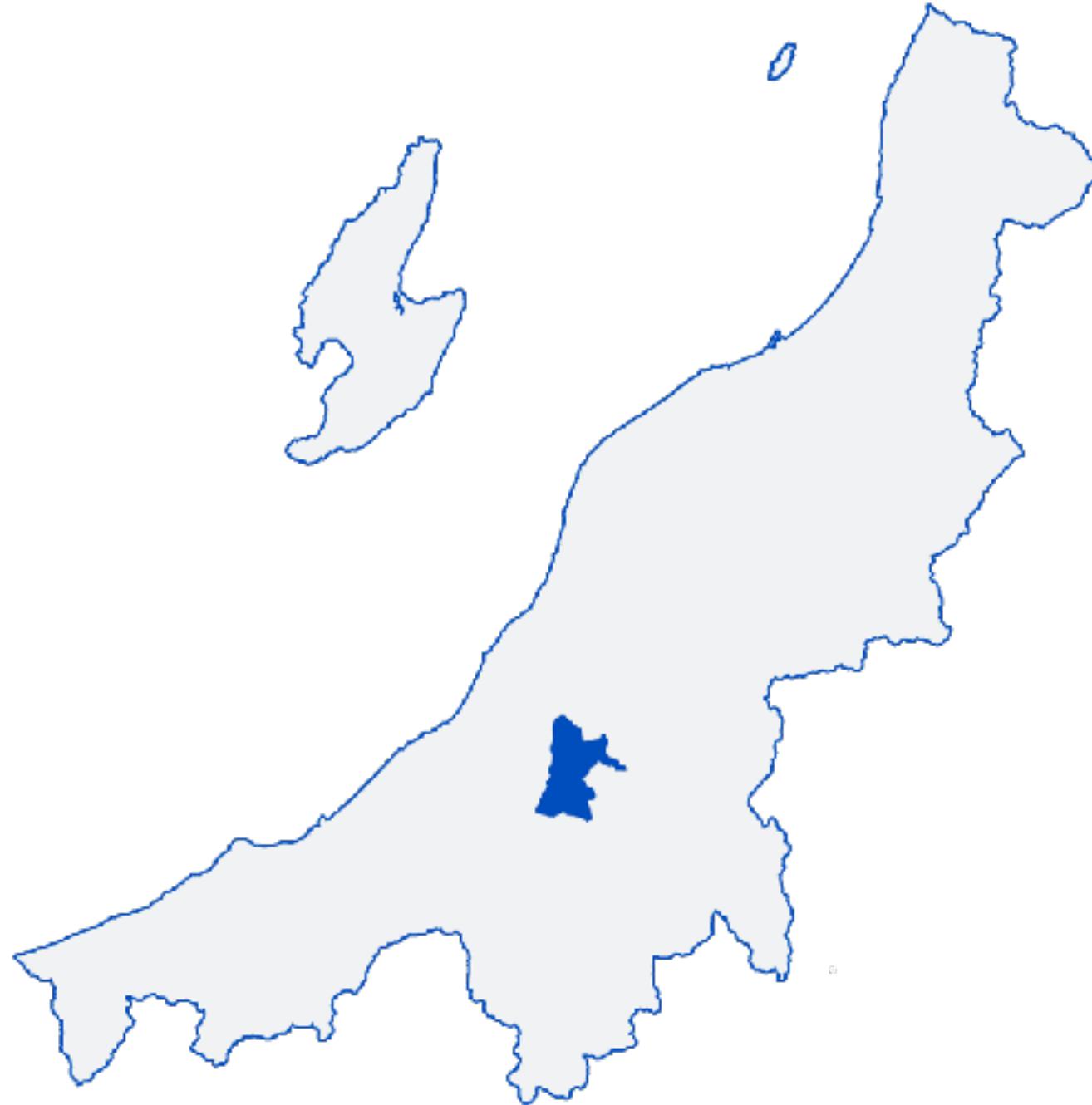
2024年9月28日開館

発表者は本計画において情報環境設計とシステム開発を行うJVの代表企業と、小千谷市にぎわい交流課の学芸員

画像：ホントカ。公式Webサイト

小千谷市について

人口：32,092人(2024年10月1日)



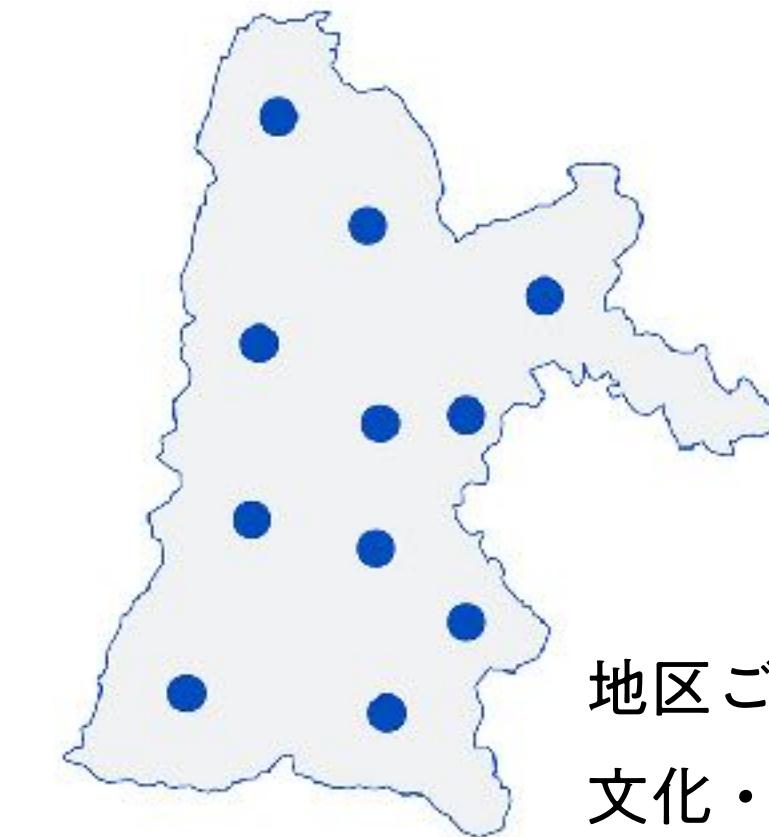
新潟県中越の魚沼地方に属する

交易のまち



信濃川の舟運による交易の拠点として栄えてきた

個性的な11の地区



地区ごとに多様な文化・言葉がある

代表的な文化・産業



少子高齢化・人口減少が急速に進み、消滅可能性自治体※とされる

※民間の有識者による人口戦略会議で2050年までに若年女性人口が-50%以上減少する見込みの自治体（小千谷は-50.7%）

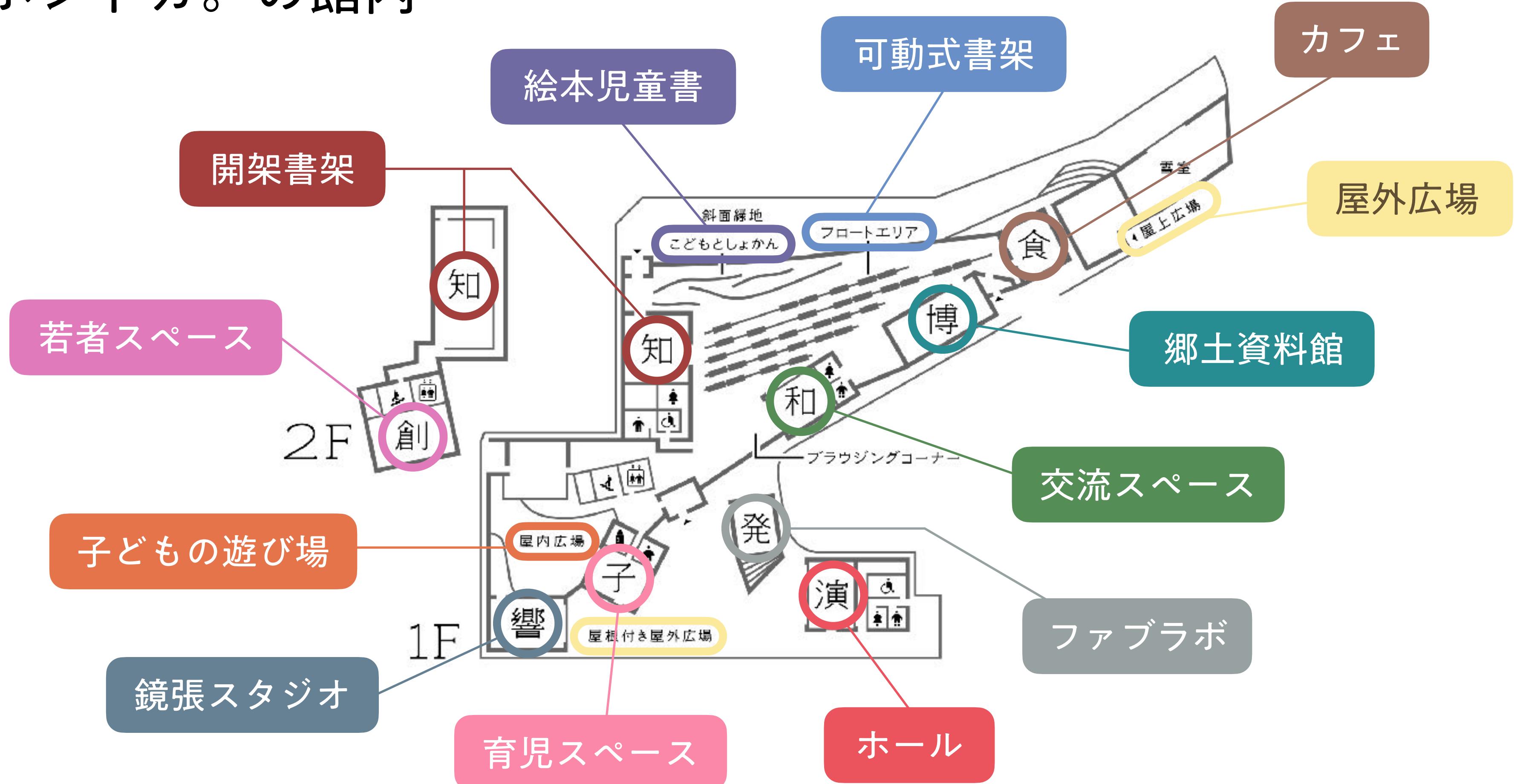
『令和6年・地方自治体「持続可能性」分析レポート－新たな地域別将来推計人口から分かる自治体の実情と課題』人口戦略会議 / 2024-04-24

図書館に求められる新しい役割



画像：Google Map

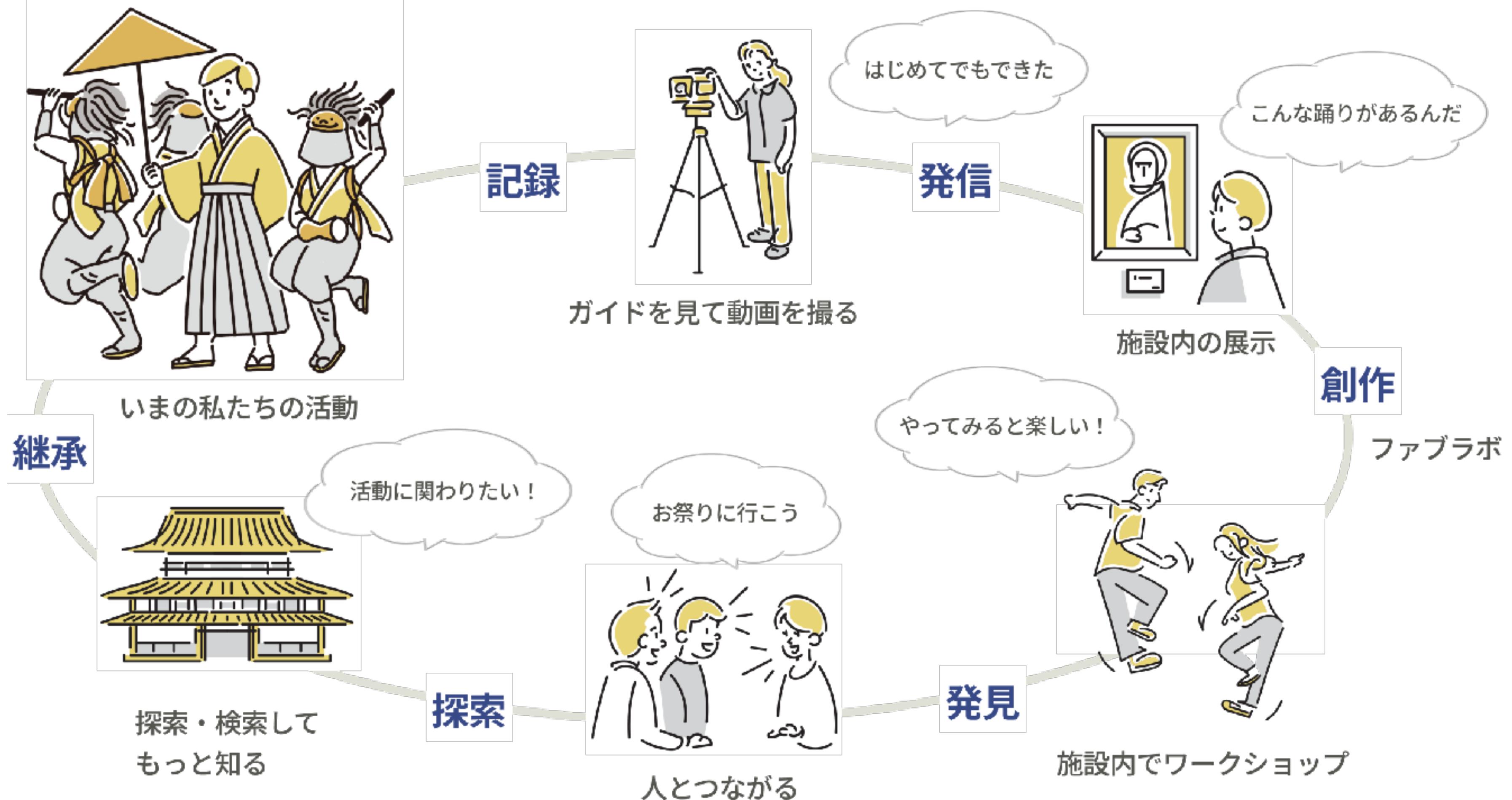
ホント力。の館内



図書館の機能が複合化する = さまざまな使い方をする人が訪れるなどで
集まる「情報」の媒体・分野が多様化する。

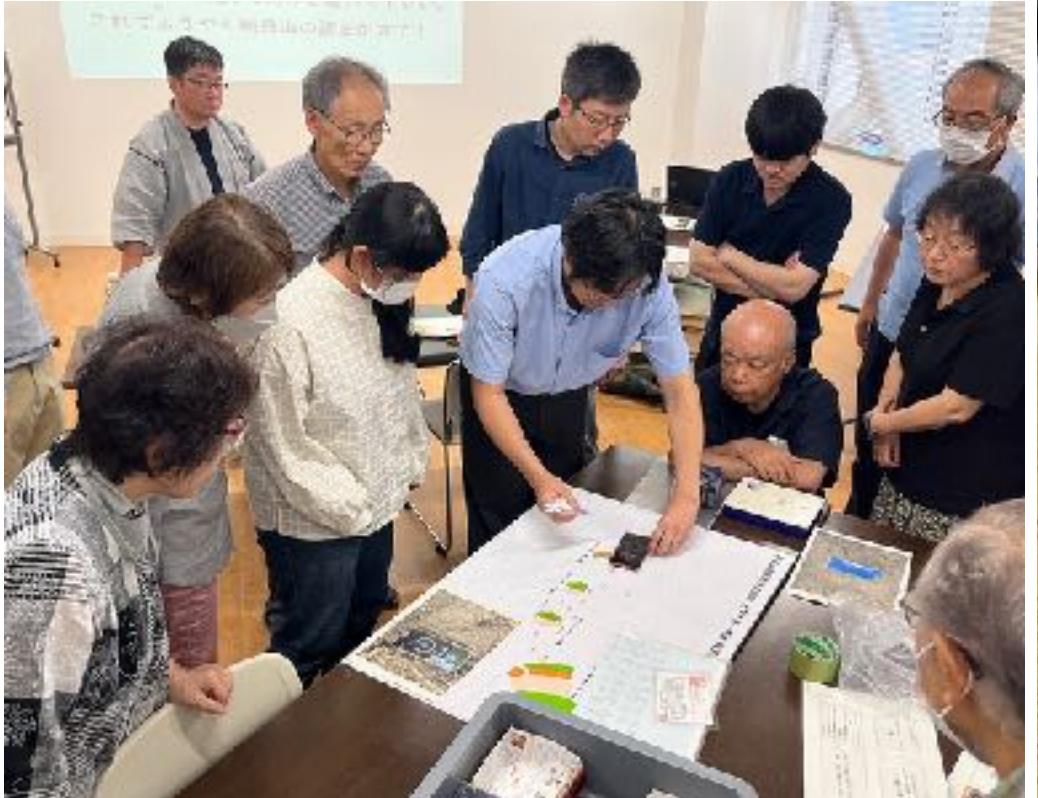
画像：ホント力。公式Webサイト

期待される活動の循環



「郷土資料」の新しい考え方

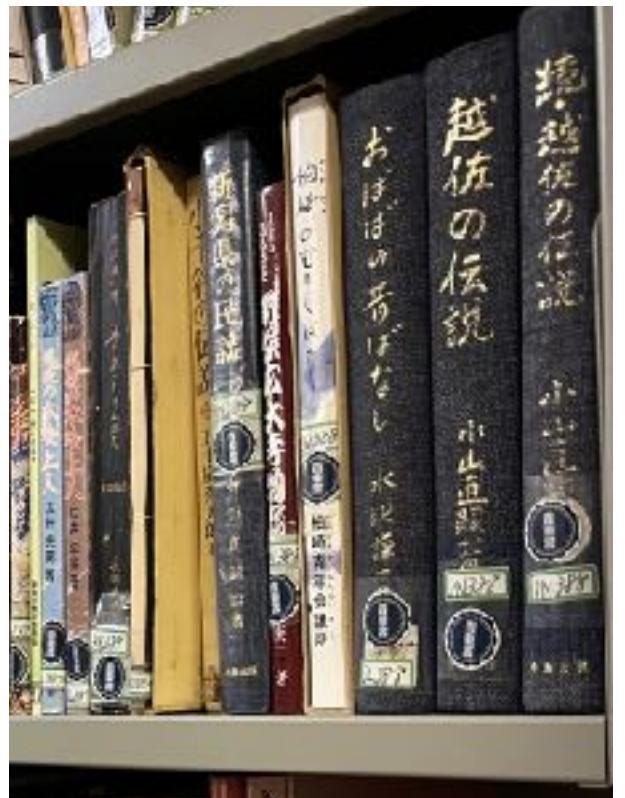
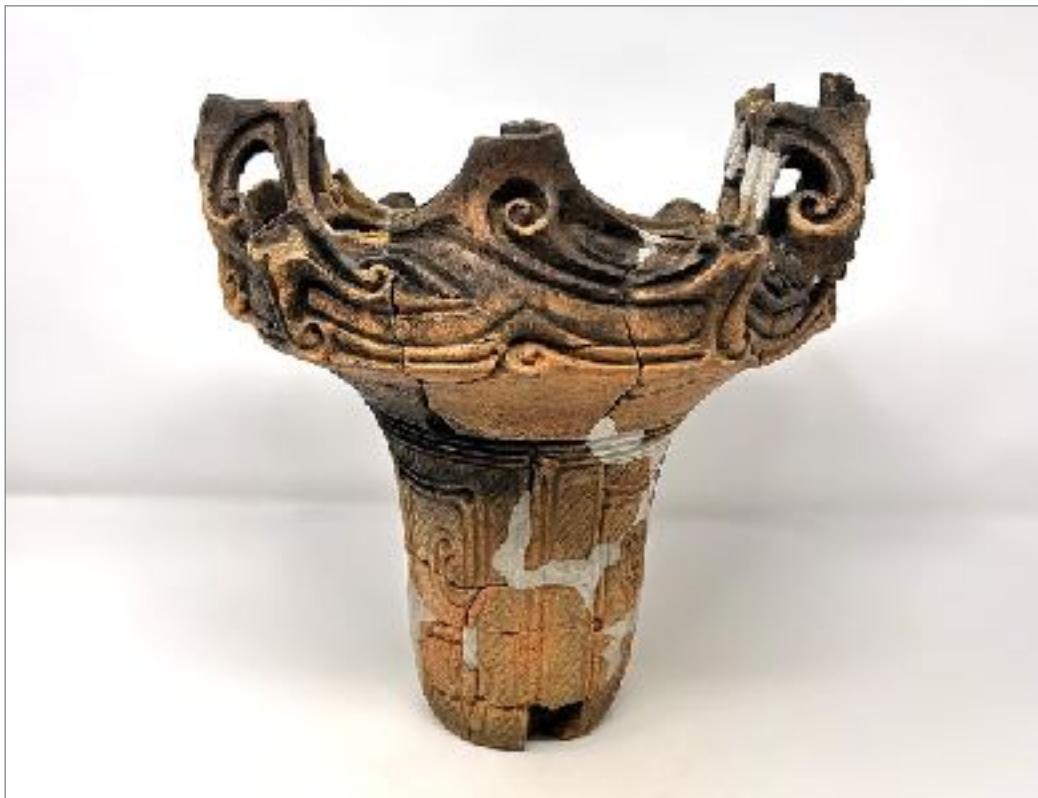
施設外



史跡・個人蔵資料・記憶など

地域のひと・もの・こと

施設内



収蔵品(文化財・紙媒体)

施設内の活動

過去

現在

画像：小千谷市公式ホームページ

物理的空间と情報空間を接続する情報環境設計

さまざまな媒体・分野の情報を関連づけ

市民の知的関心が広がる場をつくる。

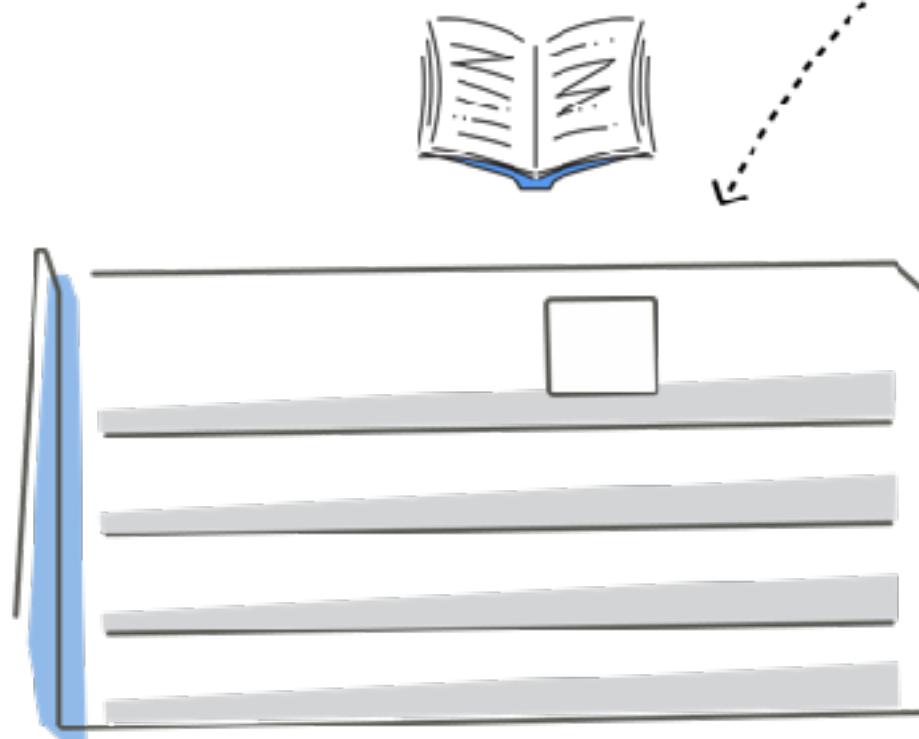


地域情報を市民参加でアーカイブすることにより

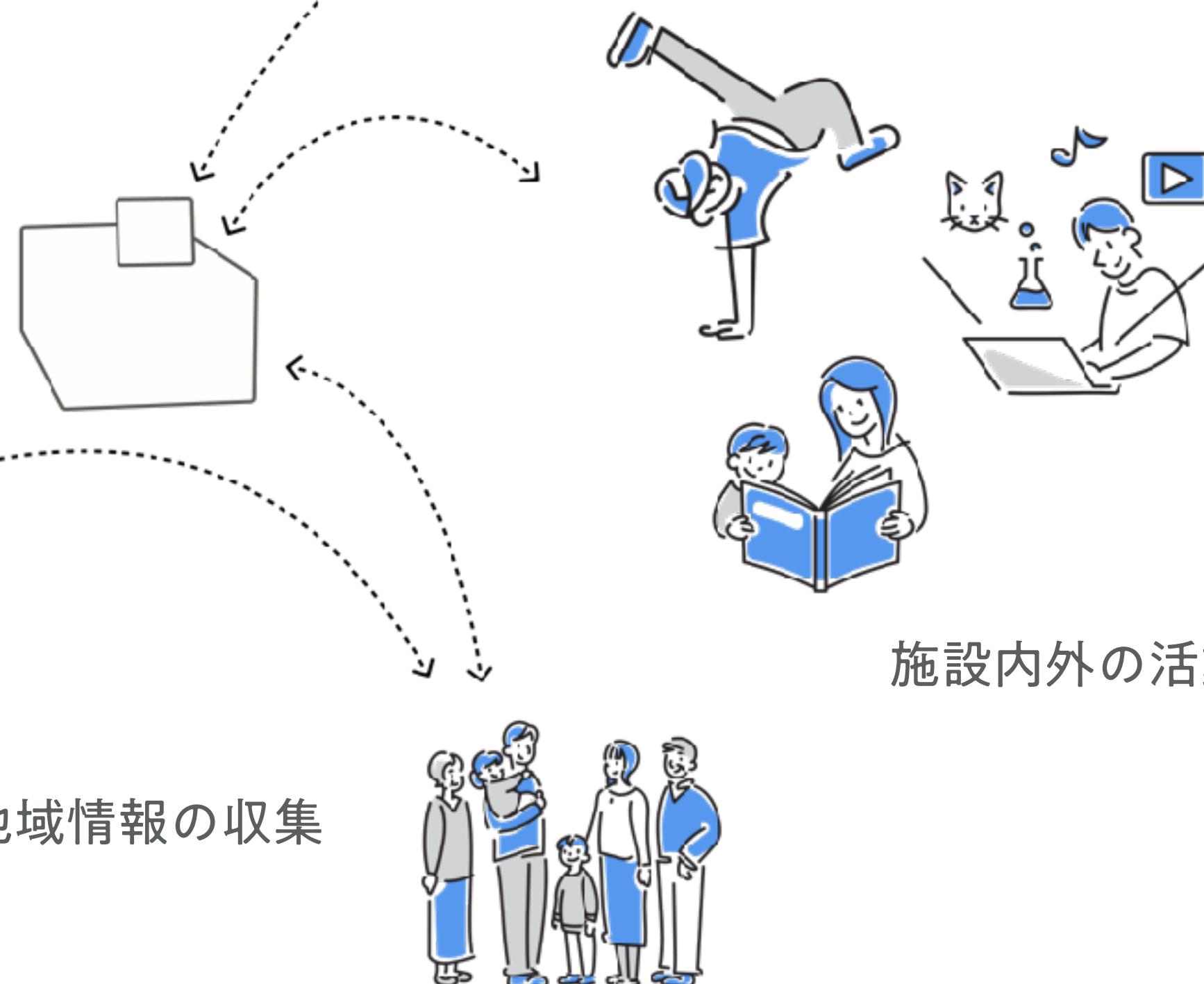
施設とまちをつなぐ。

他分野の資料への接続

書架から展示への誘導



地域情報の収集



施設内外の活動への接続

コトノハについて

新規開発した利用者投稿型Webサービス



物理的なコトノハ

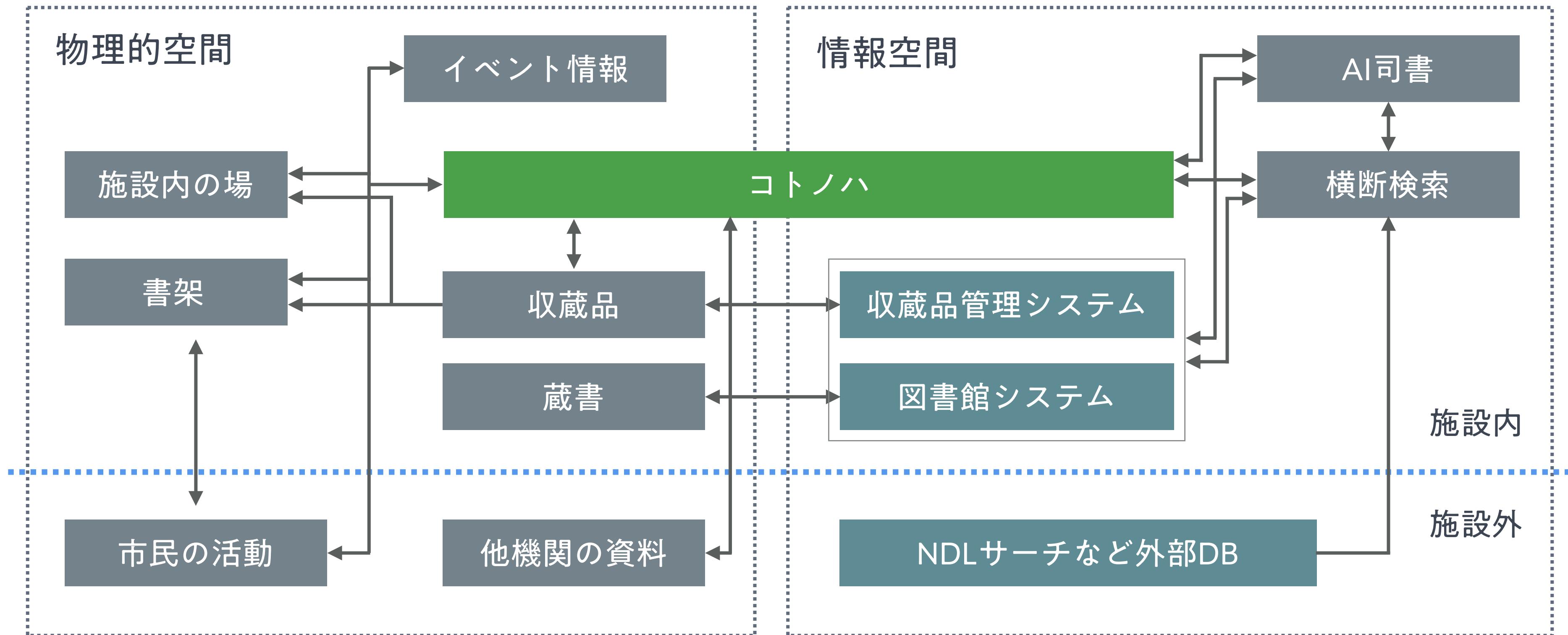
公式サイト上の
利用者投稿コンテンツ



- デジタルの情報に物理的な媒体を与えたもの。
- 手書きメッセージとQRコードつきのカードを介して、物理的な空間からデジタルの情報にアクセスすることができる。
- 施設の利用登録をしたすべての人は、施設の公式サイト上でコンテンツを投稿し、コトノハを館内の好きな場所に置くことができる。
- 編集機能は3種類
ブックリスト作成
記事作成
閲覧者の投稿募集



構成図



コトノハがハブとなり、施設の物理的空间と情報空间の諸要素をつなぐ。

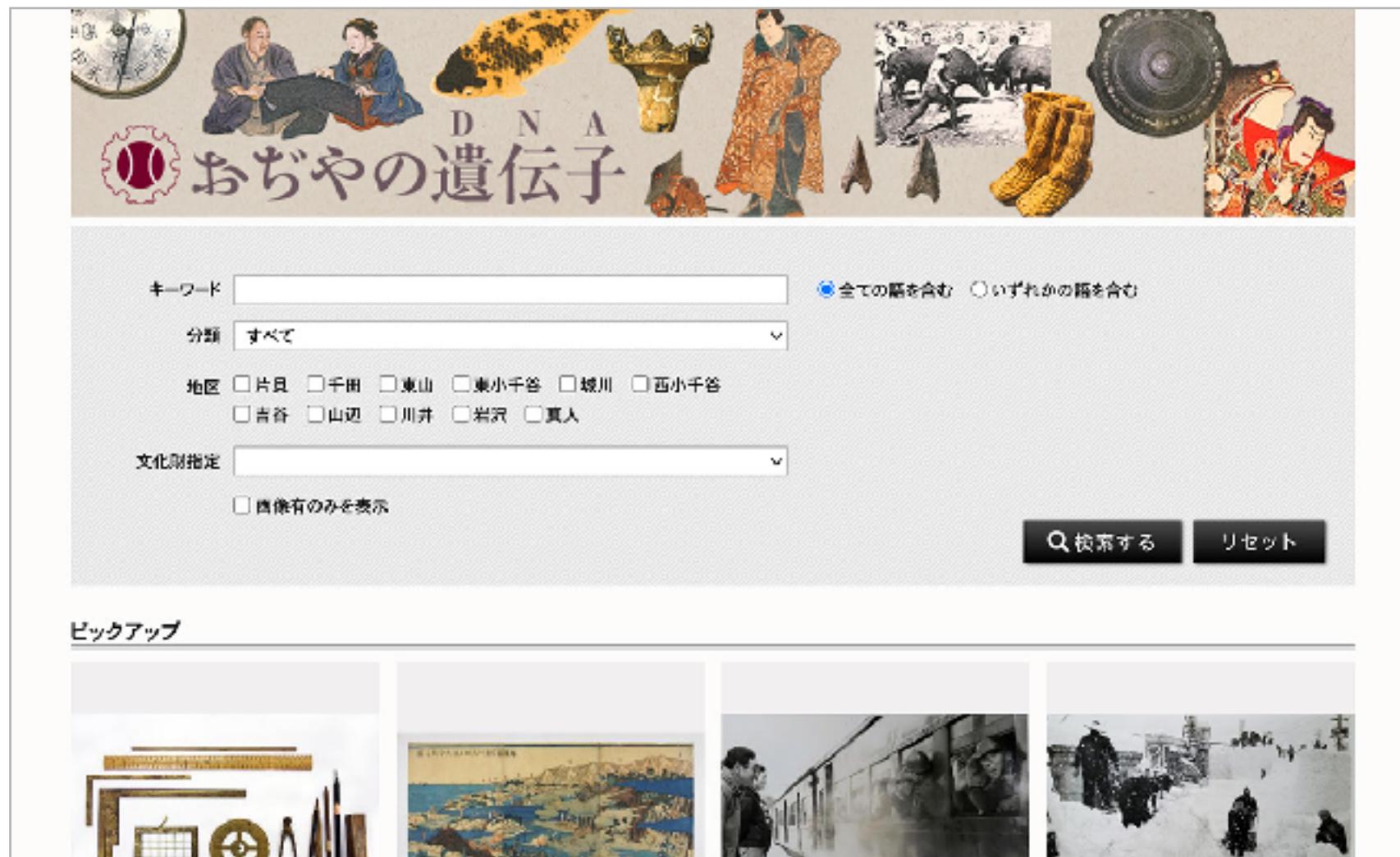
横断検索では図書館システム（Next-L Enju）の書誌情報とデジタルアーカイブの収蔵品情報（I.B.Museum Saas）、公開中のコトノハ、外部DBが検索対象となり、いずれもコトノハ上で表示できる。

小千谷市文化財チームで構築する2つのデジタルアーカイブ

おぢやWebミュージアム

DNA おぢやの遺伝子

収蔵品情報の公開



The screenshot shows the homepage of the "おぢやの遺伝子" (DNA) digital archive. At the top, there's a banner featuring a collage of various historical artifacts from the Ojiya area. Below the banner, the title "おぢやの遺伝子" is displayed next to a DNA helix icon. The main content area includes a search bar with fields for "キーワード" (Keyword), "分類" (Category), "地区" (Region), and "文化財指定" (Designated Cultural Property). There are also checkboxes for "全ての語を含む" (Include all words) and "いずれかの語を含む" (Include any word). A large "検索する" (Search) button is located at the bottom right of the search form. Below the search form, there's a section titled "ピックアップ" (Pickup) featuring four small thumbnail images.

おぢやの千の宝

市民とつくるアーカイブ

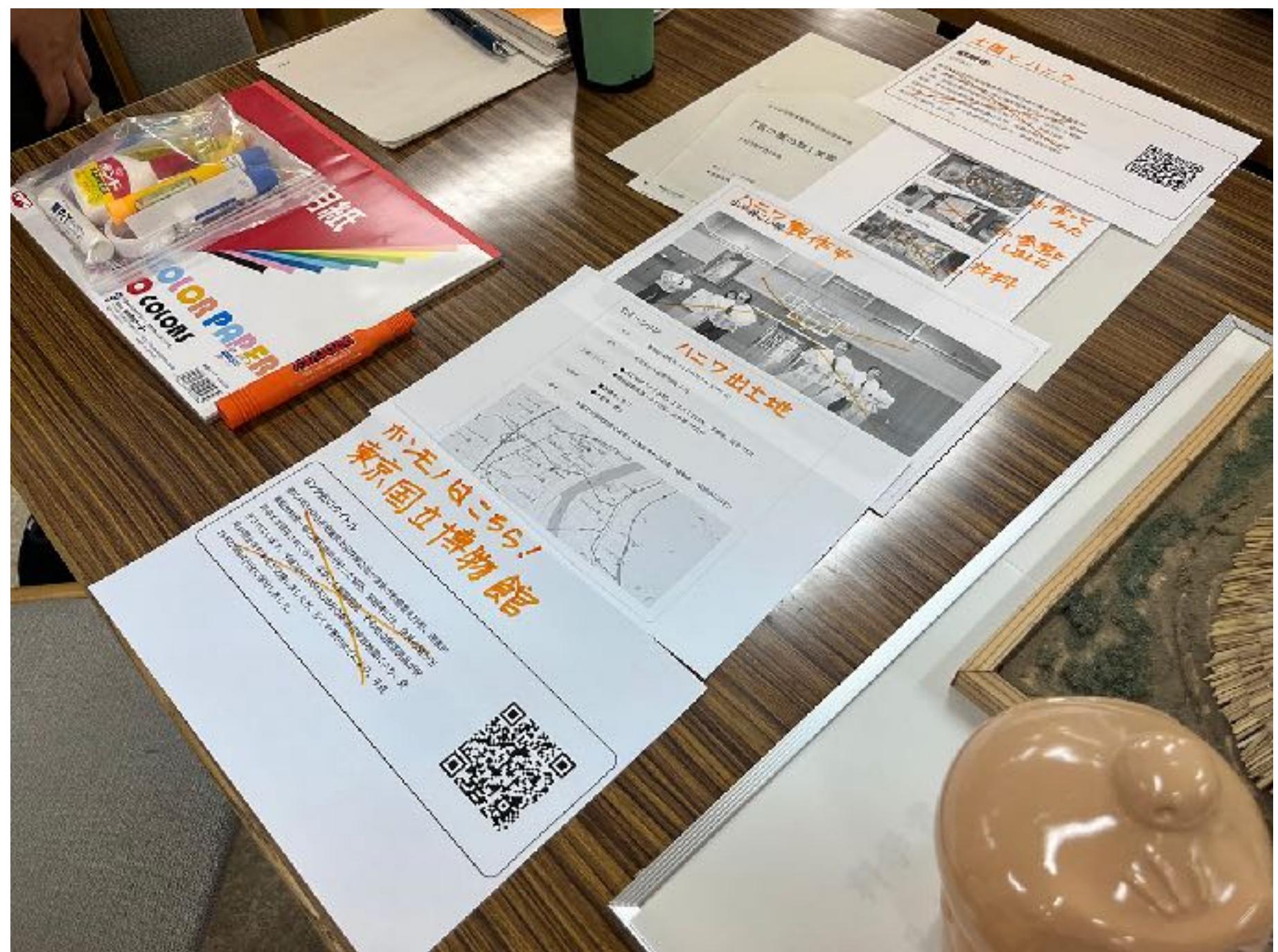


The screenshot shows the homepage of the "おぢやの千の宝" (Ojiya Chitono no Hime) digital archive. At the top, there's a banner with the text "小千谷競馬開催!【小千谷アルバム】" and a QR code. Below the banner, there's a brief description in Japanese about the album. The main content area features a large historical black-and-white photograph of a horse race. At the bottom of the page, there are three buttons: "いいね" (Like), "貴重な報告", and "QRコード印刷".

システム	収蔵品管理システム I.B.Museum Saas
収録対象	市の収蔵品 一部データを管理している所蔵外資料
年代	終戦1945年まで

システム	新規開発したCMS コトノハ
収録対象	市民と協働し、調査・展示・教育普及などを通して収集した情報
年代	現代まで

文化財チームでのプロトタイピング（1）



展示台と同サイズの枠内でペーパープロトタイピングを行い、資料とデジタルの情報をどう紐づけるか検討。

UIの検証と物理カードの要件導出を行い、一部実際のプロダクトに反映した。

文化財チームでのプロトタイピング（2）



文化財カード（ノベルティ）



昭和14年生まれ
(男性)

父は昭和17年に出征。当時、父親が兵隊になって戦争に行くことは、お國のためなので嬉しく思っていました。出征する時は村の人々が見送ってくれ、ママに帰るようになると、手に「す豆」を乗せてくれたのを覚えています。

農家だったので食べ物にある程度ありました。野菜や芋やかんぼうを食べたこともあります。小学校では警戒警報が鳴った時に、手で目と鼻と口を押さえる訓練もしました。終戦の放送は、今のラジオと違ってビービー聲音が入り混ざり、自分はよくわかりませんでした。

【人生で一番うれしかったこと】

母は、父が亡くなった時に泣いていたと思うけれど、その頃、親のいない子は不幸になると言われていたので、次の日から寂しくなり、涙を見せなくなったり。中学生卒業の時に優秀賞を貰い、母が泣いて喜び、親に行きた気がしてうれしかった。

昭和17年生まれ
(男性)

父は昭和16年に結婚、出征は昭和17年頃。母にお別れで見送りをしたそうです。

当時は母、祖父、祖母、おば2人、自分の5人暮らしでした。終戦の日は覚えていないけれど、長岡空襲は覚えています。怖いというよりも空がキレイで、なんて月がいいんだろう?と思っていました。

父の遺骨の箱には、赤っぽい怪石が入っているだけでした。出征前、娘に残した「子供とのむ。親孝行してくれ」という手紙や遺品とともにお墓に入れました。

【人生で一番悔しかったこと】

深く考えたことはないけれど、結婚したこと、2人で稼げばなんとか生活できます。

【未来の小千谷へ】

「市民憲章 小千谷市民のねがい」にある通りに、自然を守ってほしいです。

QRコード



市内の産業振興施設
サンプラザで展示

文化財スタッフにより日常業務のなかで
プロトタイピングが行われた。

コトノハによる収蔵品情報の活用(1)



オープニング展示「小千谷のDNAと千の宝」での試験的な利用。それぞれの展示台にコトノハのキャプションを設置し、詳細な解説、画像や資料情報をデジタルで提供している。

※現時点では一部機能のみ（収蔵品管理システムとの連携・グループ作成機能などは今後リリース）

コトノハによる収蔵品情報の活用(2) - 他館のデータ活用



書架スペースでの埴輪のレプリカの展示。QRコードのリンク先は国立文化財機構が運用する「ColBase」収録の実物の情報。他館のデジタルアーカイブも活用。

デジタルとリアルをつなぐ展示

ホント力。

ログイン

洗練された石器作りを。「旧石器時代」【2024-常設展示】
せんれんされたせっしづくりをきゅうせきじだい 2024 じょうせつてんじ

文化省 2024年10月3日公開(2024年11月26日更新)

旧石器時代ってなに?

目次

- 旧石器時代と自己紹介
- 旧石器時代って何時代なの?
- 旧石器時代の道具って何?
- 旧石器時代ってどうやって解明するの?

旧石器時代と自己紹介

おばんです。小千谷市学芸員の白井です。
白井さんは何の研究者をしている人なのですか?

他の時代の石器どこが違うですか?
形、色、大きさ、色柄は、全部正確です!
それが数百万年前にわざり作成...改良して活用された石器を作り込むのです。
どうやって作ったか、やりたい方、是非イー...谷市学芸員日記まで、
精一言ご指導させていただきます!



SNS



地図



動画



Wikipedia - 旧石器時代

もっと知りたい方はこちらを。

旧石器時代ってどうやって解明するの?

旧石器時代の石器を見てください。

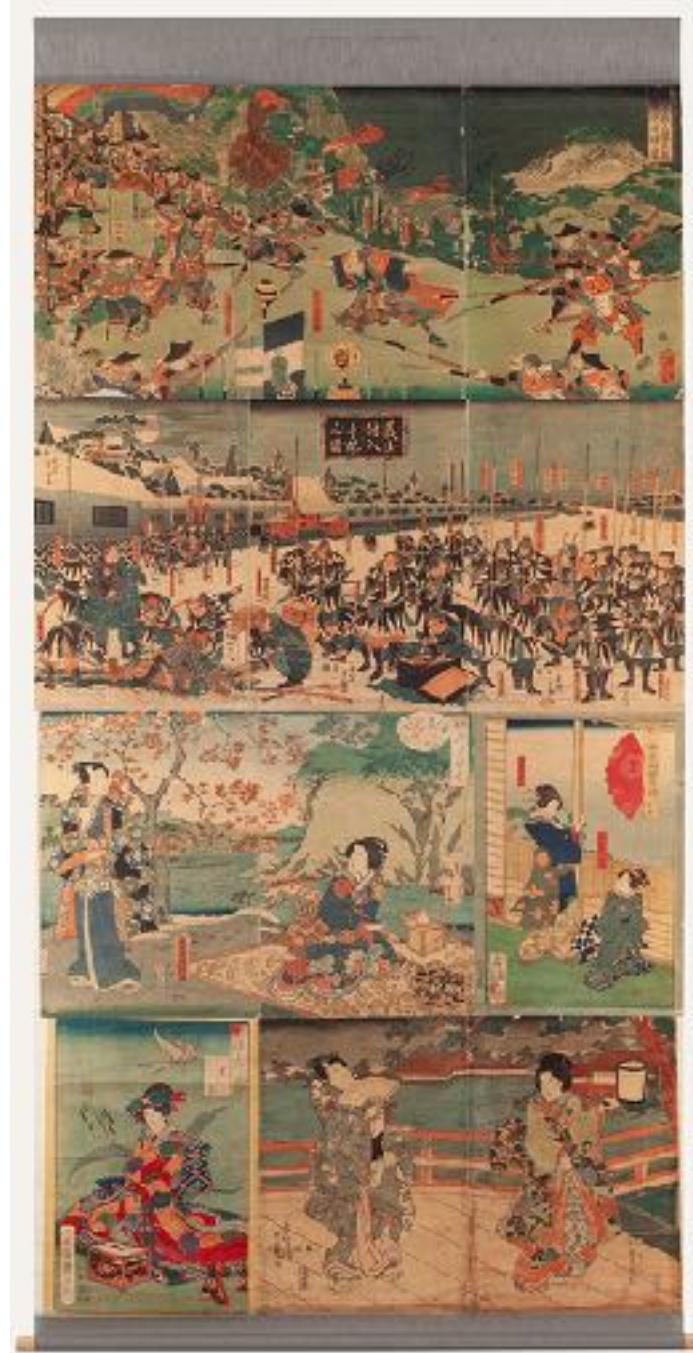
外部
リンク



画像

さまざまな媒体を組み合わせたWebギャラリーと
物理的な資料をかけ合わせたキュレーションを試
みている。

コトノハにより可能になること



絵紙

習俗



浮世絵

地域特有の分類



伝統習俗

歴史的背景

関連資料

関連資料



形態のバリエーション

ひいな祭



一緒に扱われる資料

押絵



小千谷縮



経済・史跡

西脇家

関連情報で文脈を見せる
= 資料を通してまちを知る

画像：小千谷絵紙保存会、小千谷市公式ホームページ

今後の展開



継続的に実施中の市民学芸員講座

市民とともにアーカイブをつくる

- ・ 市民が主体となって自分たちの手で歴史を掘り起こし、次世代へのバトンをつなぐためにデジタルアーカイブを活用する。
- ・ 市民学芸員（一緒にアーカイブに取り組める仲間）を育成する。
- ・ グループ機能リリース後には市民を巻き込んだ活動を本格的に始動する。
- ・ 「おぢやの千の宝」の個人蔵資料も、長期的には寄贈依頼と「おぢやの遺伝子」への収録を進めたい。
=歴史資料の廃棄・散逸を防ぐ。